

資料 1

新潟市公民館運営審議会

第 1 期 第 4 回

令和 8 年 3 月 3 日（火）午前 10 時～
クロスパルにいがた 403 講座室

1

第 1 期 第 4 回新潟市公民館運営審議会 次第

1. 開会
2. 中央公民館長あいさつ
3. 議長あいさつ
4. 議題、報告
 - (1) 令和 7 年度実績・令和 8 年度予算について
 - (2) 討議事項
 - ・「新潟市公民館事業の方向性」について
 - ・1 年の振り返り
 - (3) その他
5. 閉会

2

公民館事業の取組

(令和7年度 事業数672件)

- | | |
|-------------------------------------|------|
| 1. 人づくり、地域づくりを通じた地域コミュニティ活動の活性化への支援 | 172件 |
| 2. 家庭における教育力向上の支援 | 104件 |
| 3. 青少年の生き抜く力を育む機会の充実 | 177件 |
| 4. 高齢者の学習支援や社会参加の促進 | 38件 |
| 5. 現代的・社会的課題を探り、問題解決を促す学習機会の提供 | 146件 |
| 6. その他 | 35件 |

出典：学びのコンパスシート1月末現在（準備中・実施中・終了・一部中止を含む）

3

令和7年度 家庭教育に関する主な取り組み

家庭教育に関する学級・講座・交流会 104件

安産教室	乳児期	乳児 幼児期	幼児期	幼児・ 児童期	児童期	その他	支援者	出前	サロン
7件	24件	3件	17件	1件	6件	9件	18件	1件	18件

家庭教育は、こども家庭課、各区健康福祉課と連携して安産教室・乳児期家庭教育学級に夫婦参加促進に取り組んだ。

令和8年度は、福祉・母子保健との連携を深め、安産教室を8区で開催する。

4

○安産教室

こども家庭課と連携を通して、各区健康福祉課の安産教室は、妊娠中の過ごし方や安全な出産と育児について学ぶ。

公民館の安産教室は、「安産教室～パパになる準備」として、父親の育児参加や家族で共に子育てをするポイントについて考える。

令和6年度は公民館3館、令和7年度は4館、令和8年度は8館（全区に拡大予定）

○乳児期家庭教育学級

父親が参加しやすいよう開催日時の調整や講座内容の改善など各区で受講環境を整えた。健康福祉課と連携し、母子保健や児童支援と教育の連携体制を強化することで、切れ目のない支援を推進した。

5

連携事業に関する主な連携先

公民館事業672件（令和8年1月末現在）のうち、連携事業は523件である。

- 「市・区」との連携は、家庭教育で各区健康福祉課や図書館
- 「学校関係」との連携は、小・中学校が主な連携先だが、高校、大学、専門学校との連携もある。
- 「NPO・民間・その他」との連携は、公民館利用団体・地域の歴史文化団体・民間企業などがある。

市・区	社協	学校・ 学校教育 コーディネーター	コミ協 PTA	活動 協力員	企画委員 ボランティア	協議会 団体	NPO 民間 その他
79件	9件	165件	117件	97件	86件	148件	148件

6

新潟市公民館の主な事業

● 公民館事業費

学校や地域コミュニティ協議会、社会福祉協議会等と連携しながら、地域においての多世代交流促進や、地域への愛着醸成、地域課題への意識啓発などを行います。

ひとづくり

- 教室・セミナー
- 芸術・調理・趣味・語学・デジタル関連



地域づくり

- ご近所だんぎ
- 地域の茶の間
- 地域学



つながりづくり

- 世代間交流イベント
- 文化祭・芸能祭
- コミ協共催事業



学・社・民の融合

- 出前講座
- インターン・職場体験
- 防災講座



令和8年度 当初予算 4,119千円(前年比▲5.0%減)

7

● 家庭教育振興事業費

出産前から思春期までの子どもの成長に合わせた子育てに関する学習機会の提供や親同士の仲間づくりを推進し、家庭の教育力の向上を図ります。

- ・安産教室
 - ・乳児期
 - ・幼児期
 - ・児童期
 - ・思春期
 - ・子育て学習出前講座
 - ・家庭教育講演会
- 家庭教育学級
など



令和8年度 当初予算 6,789千円(前年比同額)

8

● こども体験活動・ボランティア活動推進事業

土日や長期休業期間にこどもたちに様々な野外活動やものづくり等の体験型事業を実施し、こどもたちの自立心や協調性、他人に対する思いやりの心を育み、こどもたちの健全育成を図ります。



令和8年度 当初予算 882千円（前年比▲9.3%減）

	講座内容（例）
体験	昔遊び、バックヤードツアー、キャンプ
ものづくり	科学実験、料理教室
伝統文化	茶道、陶芸、書道、生花

9

公民館事業の取組

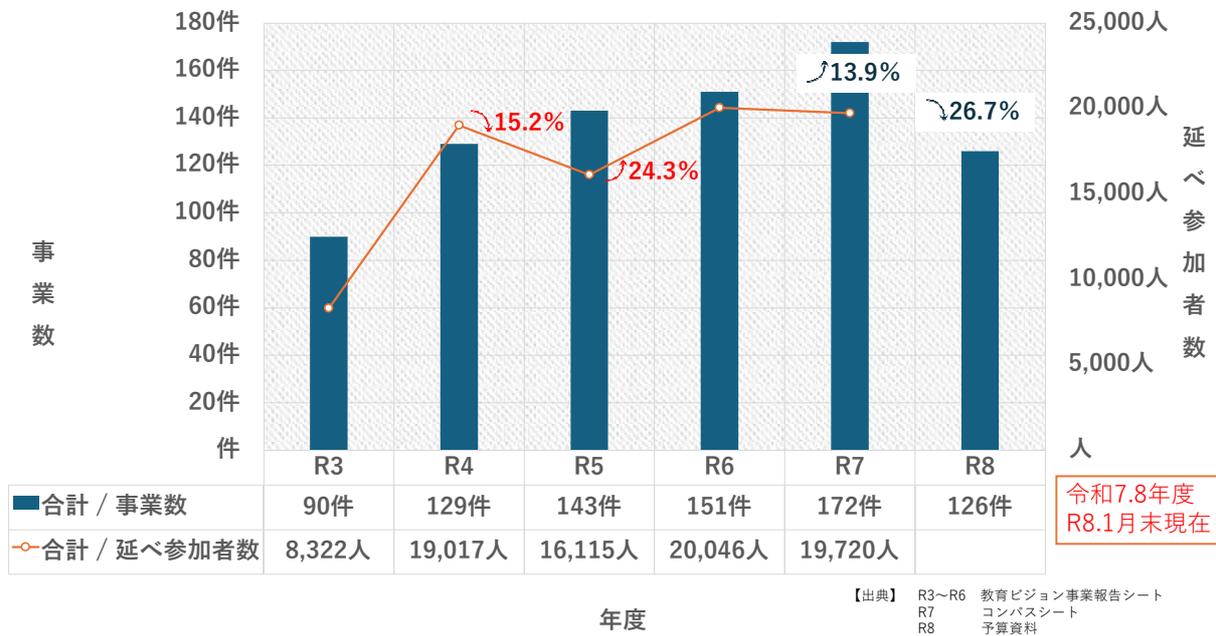
（令和8年度 事業数533件）

1. 人づくり、地域づくりを通じた地域コミュニティ活動の活性化への支援	126件	前年比 （▲46件）
2. 家庭における教育力向上の支援	100件	（▲ 4件）
3. 青少年の生き抜く力を育む機会の充実	137件	（▲40件）
4. 高齢者の学習支援や社会参加の促進	34件	（▲ 4件）
5. 現代的・社会的課題を探り、問題解決を促す学習機会の提供	101件	（▲45件）
6. その他	35件	（± 0件）

出典：令和8年度 各区公民館事業予算要求

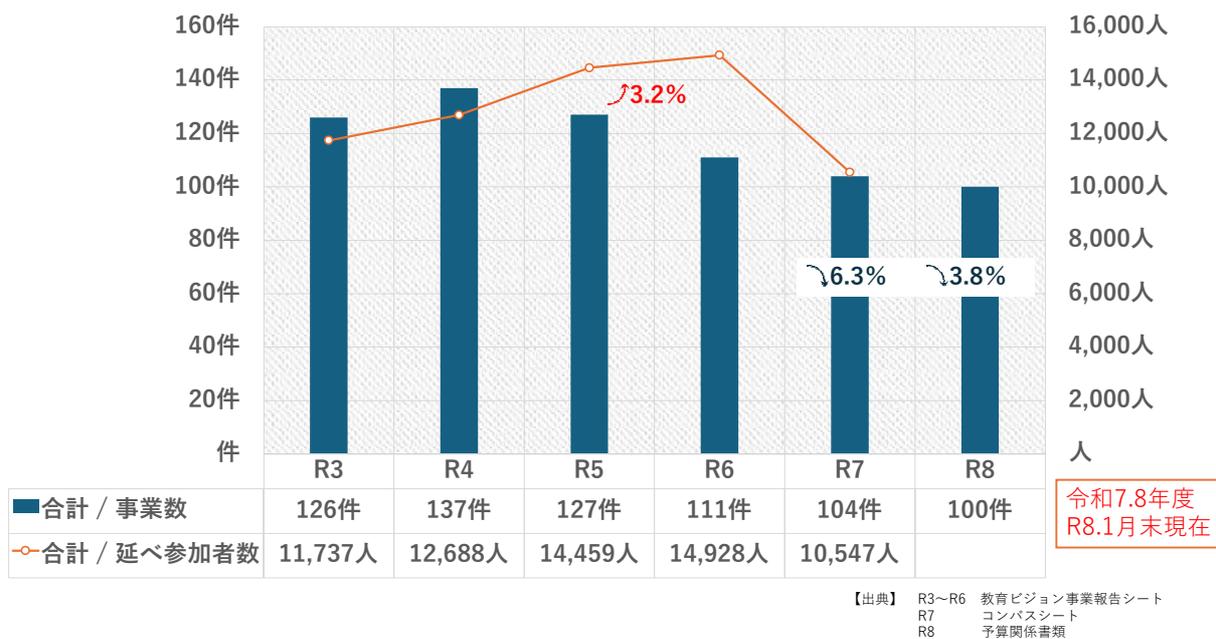
10

1 人づくり、地域づくりを通じた地域コミュニティ活動の活性化への支援



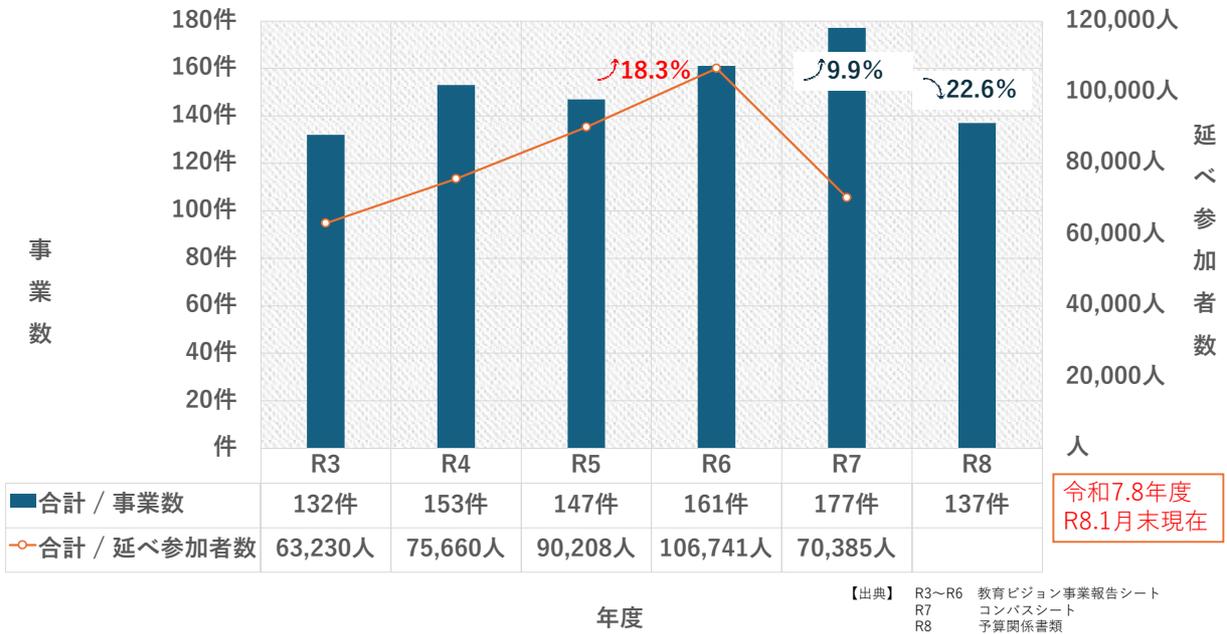
11

2 家庭における教育力向上の支援



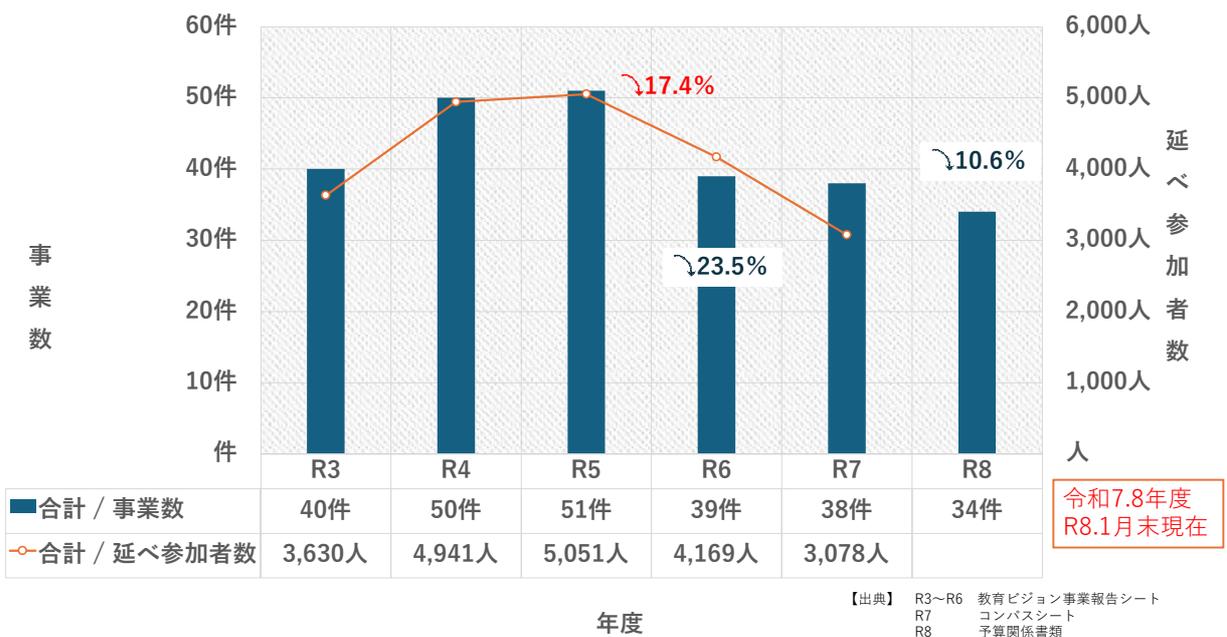
12

3 青少年の生き抜く力を育む機会の充実



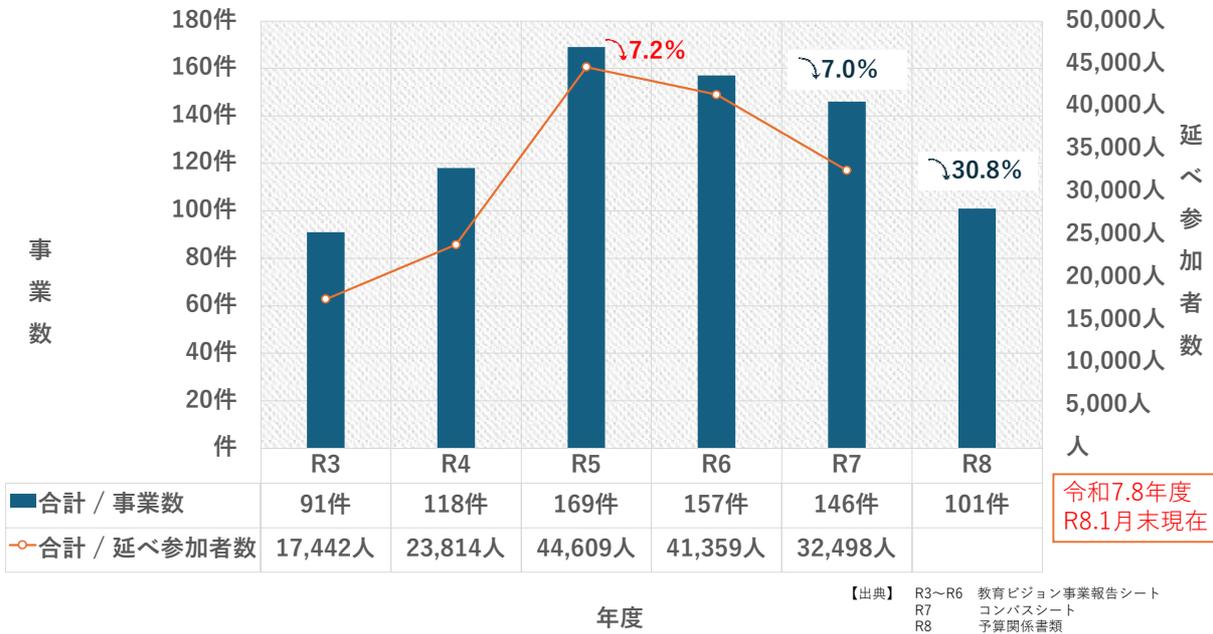
13

4 高齢者の学習支援や社会参加の促進



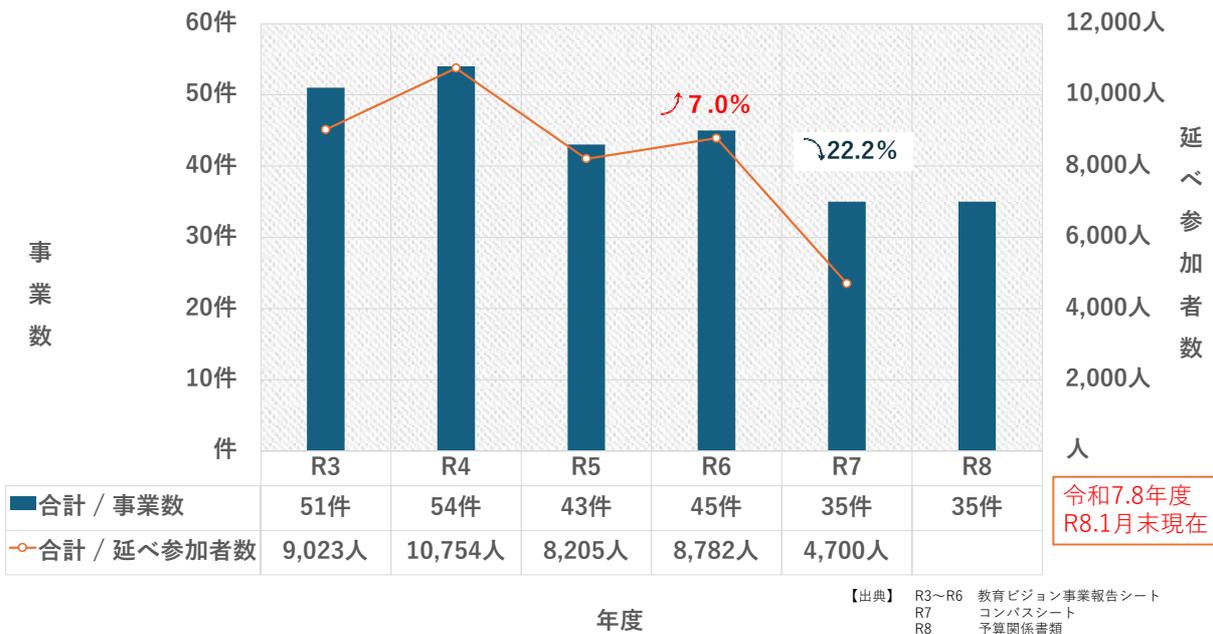
14

5 現代的・社会課題を探り、問題解決を促す学習機会の提供

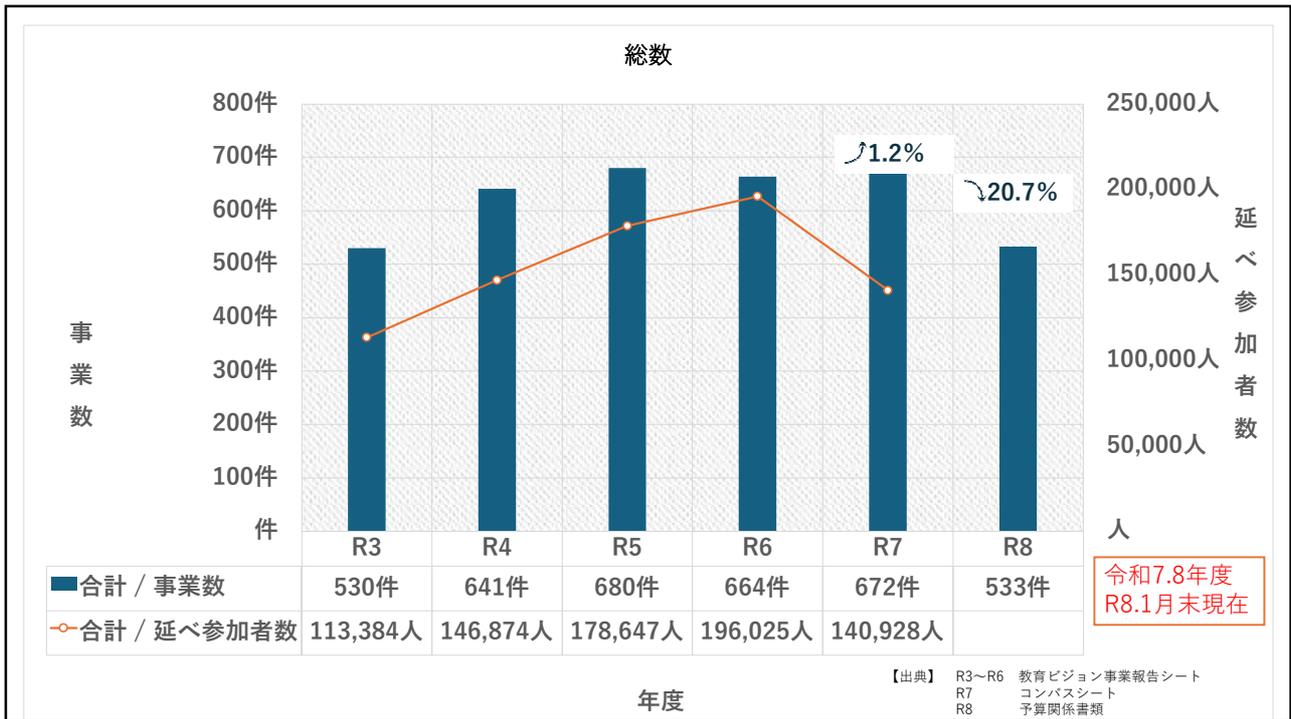


令和7.8年度
R8.1月末現在

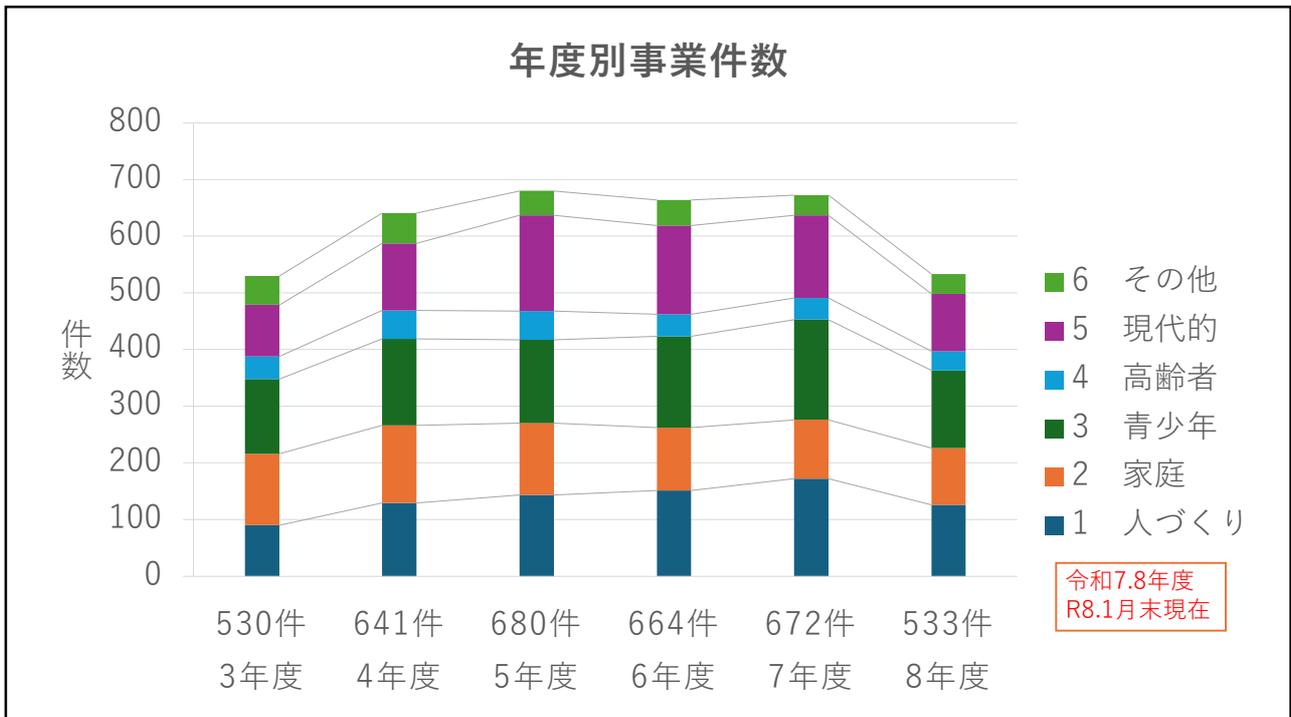
6 その他



令和7.8年度
R8.1月末現在



17



18

公民館事業以外の主な取り組み

① 各公民館で活動協力員会議の開催

- 令和6年度まで
 - ・ 各公民館の活動協力員会議は、必要に応じ任意に開催する。
- 令和7年度から
 - ・ 活動協力員の意見を地域の声として公民館事業に活かすため、各公民館の開催を依頼した。
 - ・ 会議内容は、公民館運営審議会へ共有し、検討結果については各公民館へフィードバックし、次年度以降の取組改善につなげる。

② 新潟市公民館運営審議会の開催

- 審議会において協議・検討を行い、必要に応じて事業計画や運営方針へ反映する。

回	テーマ	開催月
第1回	新潟市の公民館運営審議会について	7月
第2回	公民館の家庭教育について	10月
第3回	公民館の地域連携について	11月
第4回	令和7年度報告と令和8年度予算について	3月

19

新潟市公民館事業の方向性について（令和8年度）

◆概要
新潟市教育委員会、計画期間を令和7年度から令和14年度までの8年間とする「新潟市教育振興基本計画」を策定しました。
基本構想では新潟市の教育が目指す人間像を「しなやかに世界と未来を創る人」と掲げ、その実現に向けて、4つの基本方針に基づき一体的に取組を推進することとなっています。
公民館においても、公民館事業を通じ元気ある地域社会の実現を目指しています。

◆公民館の方向性
1 公民館事業に関連する「新潟市教育振興基本計画」の基本策
基本策第1 〇〇〇〇学びの広げ、学びを活かし活躍できる機会の充実と支援
基本策第5 〇〇〇〇人量も尊重し、多様性を認め合う心の育成
基本策第6 〇〇〇〇誰一人取り残さない、一人一人の個性を引き出す教育の推進
基本策第9 〇〇〇〇地域、学校、民間企業、家庭の連携・協働の推進
基本策第11 〇〇〇〇家庭教育の充実と子育て支援の充実

2 上記1を踏まえた公民館事業の取組
(1) 入づくり、地域づくりを測した地域コミュニティ活動の活性化への支援
(2) 家庭における教育力向上の支援
(3) 青少年の生き生きと学ぶ力を育む機会の充実
(4) 高齢者の学習支援や社会参加の促進
(5) 現代の・社会的課題を捉り、問題解決を促す学習機会の提供

◆公民館の役割
「新潟市教育振興基本計画」の基本策を推進するため、公民館は、多様な市民が支え合い全ての人が安心して暮らせる、魅力と活力あふれる新潟市の実現に向けて課題解決に取り組む場となるよう努めています。
また、市民が生きてわたって学び続けられる環境を整え、こどもから大人まであらゆる世代が教育や社会貢献に積極的に参加できるような活動を支援していきます。

新潟市教育振興基本計画
～にいがた学びのコンパス～
【新潟市の教育が目指す人間像】
**しなやかに
世界と未来を 創る人**



↓

新潟市
公民館事業の
方向性について

20

No.	基本施策	概要
1	生涯学び続け、学びをいかし活躍できる機会の充実と支援	<ul style="list-style-type: none"> ● 市民の主体的な学習活動を推進するため、様々な関係機関と連携しながら、時代や社会の変化、市民の学習ニーズに応じた多様な学習機会の提供を効果的に進めます。 ● 市民が生涯を通して学習した成果を人づくりや地域づくりにいかす循環型生涯学習の推進に一層力を入れていきます。
5	人権を尊重し、多様性を認め合う心の育成	<ul style="list-style-type: none"> ● 市民がともに生きる喜びや幸せな生活が実感できるように、性別、世代、障がいの有無、国籍、習慣、文化、考え方など、人にはそれぞれ違いがあることを理解し、互いの権利を尊重する教育を推進します。
6	誰一人取り残さない、一人一人の可能性を引き出す教育の推進	<ul style="list-style-type: none"> ● 自らの可能性を発揮しながら学び育つことができるよう、一人一人の個性を尊重し、多様な教育的ニーズに応じた教育環境の整備を進めます。 ● 心の小さなSOSを見逃さず、全ての児童生徒が安心して学びに向かうことができる環境づくりを進めます。
9	地域、学校、民間企業、家庭の連携・協働の推進	<ul style="list-style-type: none"> ● 「地域とともにある学校」を目指し、地域と学校が共通の目標をもって、学校、家庭、地域、社会教育施設をつなぐネットワークづくりをさらに進め、協働して事業ができるよう推進します。 ● 保護者や地域住民、地域のコミュニティ、関係機関や専門機関などと協働し、社会の変化に応じた教育活動の改善を進めます。 ● 地域の専門的な技能や経験をもつ人材、企業等の協力により、地域の特色をいかした豊かな体験活動や多様な学習機会の充実を図ります。
11	家庭教育の充実と子育て支援の充実	<ul style="list-style-type: none"> ● 家庭の教育力の向上に向け、学校と家庭及び地域と家庭の連携を推進します。 ● 子育て中の保護者が安心して子育てをできるよう、家庭教育に関する学習の機会や悩みを共有できる仲間づくりの支援などの充実を図ります。

新潟市教育振興基本計画より抜粋

21

・ 討議事項

1. 「新潟市公民館事業の方向性」について

新潟市教育振興基本計画を踏まえ、「新潟市公民館事業の方向性」について令和9年度に向けて見直しを検討しています。

- 公民館運営審議会委員の皆さまのお立場から、今の方向性について感じておられることや、「ここが足りないのでは」「こんな視点も大切では」といったご意見をお願いします。

2. 1年を振り返り

- 1年を振り返り、令和8年度に向けての公民館運営審議会の提案や公民館への期待や要望などをお聞かせいただければと思います。

22